



池田ふれあいサポートセンター



放課後等デイサービス とらいあぐる

- 共同募金配分金事業によりAEDを更新していただきました。
- 学校の臨時休業、分散登校期間を経て、子供たちがとらいあぐるへ戻ってきました。玄関では「ただいま」の声と共に手指消毒をするために、手を広げます。おやつの前には、念入りに手洗いをします。暑い日が続く中、頑張ってマスクを着用して過ごしています。新しい生活様式に子供たちも対応しながら、とらいあぐるで過ごしています。子供たちが大好きなおやつ作り、外出など、活動に制限がありますが、少しでも楽しく過ごしていけたらと願っています。



病児・病後児保育室 ひまわり

ひまわりには「おもちゃ殺菌乾燥保管庫」があります。使用したおもちゃやぬいぐるみを入れると、紫外線と遠赤外線熱風で、殺菌・乾燥ができます。お子さんに安心して利用していただけるように、アルコール消毒とともに使用しています。



新型コロナウイルス感染症拡大防止と大切なお子さんを安全にお預かりするため、受け入れの制限をさせていただく場合があります。また事前登録は予約制としています。

最新情報は、池田町社会福祉協議会ホームページでご覧いただけます。

池田町社会福祉協議会 [検索](#)

申し込み・問い合わせ
池田ふれあいサポートセンター
☎45・3916



農業で繋がる「縁」

令和2年6月から「医療法人ORALISS デイサービスくついでい」と農福連携として農作業の仕事をいただいています。

ふれ愛の家は平成26年より農業を始め、町内の保育園やサンビレッジフーズさんに出荷させていただいていましたが、熱中症予防の観点から外での作業時間を減らし、農作業を縮小してきました。

今回「デイサービスくついでい」さんの畑は程よい大きさで、障がいにもご理解があり、屋根付きの快適な休憩スペースも用意していただけて、とても働きやすい環境を提供いただいています。コロナウイルスで委託業務が減っていたこともあり、大変嬉しい「縁」となりました。

これからも地域と繋がりがながら利用者の強みを生かし、地域に貢献できるふれ愛の家になれるように努力してまいります。



コロナの波を共に乗り切る!!

ふれ愛の家では6月より、世界の貧困問題に取り組み、垂井町にある「moily」さんの「マスクで繋がるハッピープロジェクト」に関わらせていただいています。

このプロジェクトはインドの布を使用したマスクを販売し、コロナウイルスの影響で厳しい状況に置かれたインドの女性を支援するプロジェクトです。ふれ愛の家はマスクのゴム切り、ゴム通しの作業を請け負っています。



コロナウイルスの影響で仕事が減っているため、仕事を頂けることも大変ありがたいのですが、何より困っている人たちの支援をする活動に参加させていただいていることに誇りを感じています。自分たちの仕事が誰かを救う活動になり、その活動が自分たちのためにもなる。こんな時だからこそ、助け合うことを選択し続けていきたいと思っています。 ※「マスクで繋がるハッピープロジェクト」の詳細は「moily」で検索

ご寄付

ペットパートナー様より
……ゼリーとワッフル

問い合わせ 池田町障害福祉サービス事業所 ふれ愛の家 ☎44・1877

防災クイズ (P.23) の答え

1. (B) ビーチサンダル
長靴は水が入ると重くなり歩きにくくなる上に脱げやすくなります
※運動靴の場合は紐をしっかりと結んで履きましょう

2. (A) 10cm
流れがある場合には大人でも15cmを超える深さで命を失う危険性があります
※水の流れが殆ど無い場合でも50cmを超える水の中を歩くことは大変危険です

3. (B) 自宅の2階
無理に行わず垂直避難(建物の2階以上)を心掛けましょう
情報収集を行い、手選れになる前に早めの避難を心掛けましょう